ははいいし		.= -\.H	スクーリング			
	講座・講義(演習はスクーリング)	eラーニング コマ数	スクーリングコマ数			担当講師(敬称略)
【医療	₹・保健・福祉をめぐる社会動向】					
	国における医療・保健・福祉サービスの需要と供給について、基礎データから臨床に ・諸問題を紹介し、医療的、福祉的、経済学的見地から、そのしくみを学ぶ。					
l –		2		111+#	π# 31	(旧:国立社会保障・人口問題研究所)
	医療・介護制度の動向			川越		(現:埼玉県立大学 保健医療福祉学研究科)
	也域ケアにおけるサービス供給の課題 生会福祉行政のあり方	3		備酒 関川		(神戸学院大学 総合リハビリテーション学部) (大阪府立大学 人間社会システム科学研究科)
	医療経済学	5		近藤		(大阪府立大学 経済学研究科) (旧:厚生労働省 老健局 老人保健課)
坩	也域リハに関わる施策と今後の動向	3		村井	千賀	(旧:厚生労働者 老健局 老人保健縣) (現:石川県立高松病院)
【在宅	医医療におけるICT活用の倫理】					
	イカルスタッフが在宅医療を進める上で、情報技術の活用が推奨されている。					
	か果を適切に享受するために必要なICT知識、倫理観について学ぶ。			令士	- 生心	(土匠広寺士帯 184人とフェノ科帯研究科)
	セキュリティの基本 CTのヘルスケアへの活用、リスク	3		宮本 菅野		(大阪府立大学 人間社会システム科学研究科) (大阪府立大学 人間社会システム科学研究科)
在	生宅医療における情報倫理	3		紀平 橋本		(兵庫医療大学 共通教育センター) (びわ湖メディカルネット事務局)
	<b>施設間の医療情報共有と倫理</b>	1		奥田	泰弘	(びわ湖メディカルネット事務局)
	医療ICTの国内動向 ュニケーションと組織マネージメント】	3		北風	晴司	(日本電気株式会社 医療ソリューション事業部)
_						
	・在宅での臨床場面における患者や家族への関わり方、メンタルヘルスのケアから、 gの対人マネジメントスキルについて理論と実践について学ぶ。					
Ž.	生宅看護学における患者・家族への関わり方(基礎)	2				(大阪府立大学 看護学研究科)
	メンタルヘルス 組織のマネジメント	2 2		稲富 増田	宏之 其喜	(大阪府立大学 総合リハビリテーション学研究科) (堺市立健康福祉プラザ 生活リハビリテーションセンター)
走	<b>記業の組織マネジメント</b>	2		谷 隆	博	(株式会社かなえるリンク)
	コミュニケションスキルのコーチング コミュニケションスキルのコーチング(演習)	2		<u>山本</u> 山本		(Newとらる.Co) (Newとらる.Co)
糸	組織における問題点評価、整理、解決方法(演習)			広瀬		(大阪府立大学)
	☆資源の活用】					
	で患者や高齢者、障害者が活用しうる社会資源を知り、関係機関・組織との連携方法 ハマ学ぶ。					
	也域福祉の理論	2		小野	達也	(大阪府立大学 人間社会システム科学研究科)
R	章害者支援の社会資源	2		田垣	正晋	(大阪府立大学 人間社会システム科学研究科)
	推病支援の社会資源 生宅医療体制の整備とソーシャルアクション	3		<u>須原</u> 山中		(総合医療企画 総合ケアプランセンター) (大阪府立大学 人間社会システム科学研究科)
行	テ政機関・組織との連携について	3		逢坂	伸子	(大東市 保健医療部) (旧:大牟田市役所 大牟田市認知症ライフサポート研究会)
	忍知症の人を支える地域づくり	2		梅本		(現:厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課)
	也域で精神障害者を支えるために 患者・家族間のつながり支援	<u>3</u>		三家高畑		(医療法人 三家クリニック) (大阪府立大学 総合リハビリテーション学研究科)
						(株式会社日本エンブレース)
				伊東		
	生宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習)	.= ->.#				(大阪市立総合医療センター)
		eラーニング コマ数				
Ź.	生宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習)		スクーリング			(大阪市立総合医療センター)
【在宅	生宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習) 講座・講義(演習はスクーリング) E医療・人生の最終段階における医療】 医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、		スクーリング			(大阪市立総合医療センター)
【在宅 在宅 かかり	生宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習) 講座・講義(演習はスクーリング) E医療・人生の最終段階における医療】 医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。		スクーリング コマ数	大濵	江美子	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)
在宅のかかり	生宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習) 講座・講義(演習はスクーリング) EE医療・人生の最終段階における医療】 E療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。 命といのちーものがたりのカー 生宅医療の実際	コマ数 2	スクーリング コマ数	大濵 佐藤山	伸彦宏人	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略) (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所)
【在宅 おかり 高名彩	生宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習) 講座・講義(演習はスクーリング) E医療・人生の最終段階における医療】 E療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。 命といのちーものがたりのカー 生宅医療の実際 逐末期がん患者の看取りケア(理論)	コマ数 2 3	スクーリング コマ数	大 佐藤 山本	作 作 定 人 双 美子	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略) (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科)
【在宅 宅り 商産家	生宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習) 講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療】  医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー  生宅医療の実際  ※末期がん患者の看取りケア(理論)  生宅ターミナルケアの実際	コマ数 2 3 2	スクーリング コマ数 2	佐藤山本 高澤	江美子 伸宏双 洋子	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略) (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧: よどきり訪問看護ステーション) (現: 淀川キリスト教病院)
【在宅り ( 在宅り ) 商 在※ 在 名 名	生宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習)  講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療】  医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー  生宅医療の実際  逐末期がん患者の看取りケア(理論)  生宅ターミナルケアの実際  在宅医療・終末期医療とセラピストの役割	コマ数 2 3	スクーリング コマ数 2	大 佐藤 山本	江美子 伸宏双 洋子	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略) (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧:よどきり訪問看護ステーション)
【在宅もり 高名楽 名名 話問	生宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習) 講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療】  医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタップとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー生宅医療の実際 後末期がん患者の看取りケア(理論) 生宅ターミナルケアの実際 生宅医療・終末期医療とセラビストの役割 引リハにおけるリスクマネジメント】		スクーリング コマ数 2	佐藤山本 高澤	江美子 伸宏双 洋子	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略) (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧: よどきり訪問看護ステーション) (現: 淀川キリスト教病院)
【在宅り 商名 名 名 話 勝様	生宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習)  講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療】  医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー  生宅医療の実際  逐末期がん患者の看取りケア(理論)  生宅ターミナルケアの実際  在宅医療・終末期医療とセラピストの役割		スクーリング コマ数 2	佐藤山本 高澤	江美子 伸宏双 洋子	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略) (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧: よどきり訪問看護ステーション) (現: 淀川キリスト教病院)
て在 宅り 「商子業 在 で 記 門 様対 優 子 で 図 で で で で で で で で で で で で で で で で で	生宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習) 講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療】  医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、いつけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー  生宅医療の実際  ※末期がん患者の看取りケア(理論)  生宅ターミナルケアの実際  生宅医療・終末期医療とセラビストの役割  引リハにおけるリスクマネジメント】  化する訪問リハビリテーションを行う上でのリスク(医学的、対人関連、労働環境等)と  は応方法について実践的事例を通じて学ぶ。	2 3 2 3 2	2 スクーリング コマ数 2	大 佐白岡 高岩 川	主	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧:よどきり訪問看護ステーション) (現:淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション)
て 在 在 か	生宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習)  講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療】  医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー生宅医療の実際  逐末期がん患者の看取りケア(理論)  生宅ターミナルケアの実際  生宅医療・終末期医療とセラピストの役割  引リハにおけるリスクマネジメント】  北する訪問リハビリテーションを行う上でのリスク(医学的、対人関連、労働環境等)と  おお方法について実践的事例を通じて学ぶ。		2 スクーリング コマ数 2	大 佐白岡 高 岩 川小	注 (申宏双 洋 千 清健 (京人美 子 佳 豪二 (明本)	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略) (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧: よどきり訪問看護ステーション) (現: 淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション)
在 在 なか   「	主宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習)  講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療】  医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、いつけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー  生宅医療の実際  を実期がん患者の看取りケア(理論)  生宅を未まがん患者の看取りケア(理論)  生宅医療・終末期医療とセラピストの役割  「リハにおけるリスクマネジメント】  化する訪問リハビリテーションを行う上でのリスク(医学的、対人関連、労働環境等)と対応方法について実践的事例を通じて学ぶ。  医学的リスクマネジメント  が人関連のリスクマネジメント  が人関連のスクマネジメント  が人関連のスクマネジメント  が人関連のスクマネジメント  が人関連のスクマネジメント  が日間の、大学のアスクスを表述のより  はいるなどのでは、対人関連、労働環境等)と  のでは、労働環境のアスクマネジメント  はいるなど、アスティン・アスト  はいるなど、アスティン・アスト  には、アスティン・アスト  には、アスティン・アスト  はいるなど、アスティン・アスト  には、アスティン・アスト  には、アスティン・アスティン・アスト  には、アスティン・アスト  には、アスティン・アスト  には、アスティン・アスト  には、アスティン・アスト  には、アスティン・アスト  には、アスティン・アスト  には、アスティン・アスト  には、アスティン・アスト  には、アスティ	2 3 2 3 2 3	スクーリング コマ数	大 佐白岡 高 岩 川小藤藤	江美子	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホームものがたり診療所) (医療法人拓海会大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧:よどきり訪問看護ステーション) (現:淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション)  (リハビリ訪問看護ステーションアミリア) (訪問看護ステーション帝塚山すみれ) (医療法人マックシール 実病院訪問看護ステーション) (和泉リハビリ訪問看護ステーション)
【在宅 宅り 商名家 名 名 語 様対 優 了 支 直 直	生宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習)  講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療】  医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー生宅医療の実際を末期がん患者の看取りケア(理論)  住宅ターミナルケアの実際  生宅を療・終末期医療とセラビストの役割  引リハにおけるリスクマネジメント】  化する訪問リハビリテーションを行う上でのリスク(医学的、対人関連、労働環境等)と対応方法について実践的事例を通じて学ぶ。  医学的リスクマネジメント  介護者・労働環境のリスクマネジメント  対人関連のリスクマネジメント  対人関連のリスクマネジメント		2 スクーリング コマ数 2	大         佐白岡 高 岩         川小藤           藤山本 澤 崎         見島堂	注	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧:よどきり訪問看護ステーション) (現:淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーションアミリア) (訪問看護ステーション帝塚山すみれ) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション)
【在宅 宅り 高石業 在 石門 様対 優了交 記記 記	生宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習) 講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療】  医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー  生宅医療の実際  逐末期がん患者の看取りケア(理論)  生宅ターミナルケアの実際  生宅医療・終末期医療とセラビストの役割 引リハにおけるリスクマネジメント】  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 3 2 3 2 2 2 2 2 2 2	スクーリングコマ数	大佐白岡 高 岩川小藤藤関関三濵 藤山本 澤 崎 見島堂原本 浦	江	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧: よどきり訪問看護ステーション) (現: 淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション)  (防問看護ステーション帝塚山すみれ) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (和泉リハビリ訪問看護ステーション) (な表えのリハビリ訪問看護ステーション) (な素法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (な療法人ミ家クリニック みつや訪問看護ステーション) (佐療法人ニ家クリニック みつや訪問看護ステーション) (仕会福祉法人白寿会 在宅部)
在 を	主宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習)  講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療  医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、いつけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー  生宅医療の実際  多末期がん患者の看取りケア(理論)  生宅ターミナルケアの実際  生宅医療・終末期医療とセラビストの役割  引リハにおけるリスクマネジメント  化する訪問リハビリテーションを行う上でのリスク(医学的、対人関連、労働環境等)とは方法について実践的事例を通じて学ぶ。  医学的リスクマネジメント  が成別により、アションの実践・例(身体障害領域)  訪問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  訪問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  訪問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  訪問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  訪問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  訪問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  古問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  古問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  古問リハビリテーションの実践事例(資格障害領域)  生宅ケアにおける活動の課題(演習)	2 3 2 3 2 2 2 2 2 2 2	スクーリングコマ数	大佐白岡 高岩 川小藤藤関関 演 藤山本 澤 崎 見島堂原本 晋	江	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧:よどきり訪問看護ステーション) (現:淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション)  (リハビリ訪問看護ステーション) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (医療法人マックシール 受病院訪問看護ステーション) (医療法人三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (医療法人三家クリニック みつや訪問看護ステーション)
て 宅り 筒 不 窓 で 宅 宅り 筒 不 窓 で 花 門 様 対 優 了 交 直 直 直 直 を 宅 宅	宝をケアにおけるICTと社会資源の活用(演習)  講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療 医療・人生の最終段階における医療(まける医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー  宝宅医療の実際 逐末期が心患者の看取りケア(理論)  宝宅ターミナルケアの実際 生宅医療・終末期医療とセラビストの役割 引リハにおけるリスクマネジメント  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 3 2 3 2 2 2 2 2 2 2	スクーリングコマ数	大佐白岡 高 岩川小藤藤関関三濵 藤山本 澤 崎 見島堂原本 浦	江	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧: よどきり訪問看護ステーション) (現: 淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション)  (防問看護ステーション帝塚山すみれ) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (和泉リハビリ訪問看護ステーション) (な表えのリハビリ訪問看護ステーション) (な素法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (な療法人ミ家クリニック みつや訪問看護ステーション) (佐療法人ニ家クリニック みつや訪問看護ステーション) (仕会福祉法人白寿会 在宅部)
在 在	主宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習) 講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療】  医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー  生宅医療の実際  逐末期がん患者の看取りケア(理論)  生宅ターミナルケアの実際  生宅医療・終末期医療とセラビストの役割 引リハにおけるリスクマネジメント】  はよする訪問リハビリテーションを行う上でのリスク(医学的、対人関連、労働環境等)と  にあ方法について実践的事例を通じて学ぶ。  医学的リスクマネジメント  が関者・労働環境のリスクマネジメント  が関連のリスクマネジメント  が関連のリスクマネジメント  が関連のリスクマネジメント  が関連のリスクマネジメント  が関連のリスクマネジメント  が関連のリスクマネジメント  が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  たまった。  をデをアにおける活動の課題(演習)  をアアにおける予後予測 ーゴール設定と予防ー】  ・療養する難病患者、障害児・者、要介護高齢者の機能的予後に関する知識を深め、  ・予後予測に基づく対処方法と二次障害の予防について学ぶ。	2 3 2 3 2 2 2 2 2 2 2	2 スクーリング コマ数 2	大 佐白岡 高 岩 川小藤藤関関三山 瀬 藤山本 澤 崎 見島堂原本 浦田	江 伸宏双 洋 干 清健惠太充太洁剛 一	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧:よどきり訪問看護ステーション) (現:淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション) (防問看護ステーション) (防問看護ステーション) (医療法人マックシール 業病院訪問看護ステーション) (田泉リルビリ訪問看護ステーション) (の表は、フックシール 第病院訪問看護ステーション) (の表は、フックシール 第病院訪問看護ステーション) (で表は、フックシール 第病院訪問看護ステーション) (で表は、ファクリア・ファンカーのお訪問看護ステーション) (で表は、ファクリア・ファク・カーのお問題を表し、アーション) (と表に、アーション) (と表に、アーション研究所)
在 名	主宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習) 講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療 医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー 生宅医療の実際 逐末期が心患者の看取りケア(理論) 生宅ターミナルケアの実際 生宅医療・終末期医療とセラビストの役割 引リハにおけるリスクマネジメント ・	2 3 2 3 2 2 2 2 2 2 2 2	2 スクーリング コマ数 2	大 佐白岡 高 岩 川小藤藤関関三山 今濵 藤山本 澤 崎 見島堂原本 浦田 城	<ul> <li>(1) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2</li></ul>	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧:よどきり訪問看護ステーション) (現:淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション)  (リハビリ訪問看護ステーション) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (本なえるリハビリ訪問看護ステーション) (を療法人マックシール 要病院訪問看護ステーション) (大阪療法人主家クリニック みつや訪問看護ステーション) (大会福祉法人白寿会 在宅部) (やまだリハビリテーション研究所)
て 宅り 高石率 在 石間 様対 厦グ文画画画 在 在切 アギ	主宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習) 講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療 医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、いつけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー 生宅医療の実際 逐末期がん患者の看取りケア(理論) 生宅ターミナルケアの実際 生宅を廃・終末期医療とセラビストの役割 引リハにおけるリスクマネジメント 引いれにおけるリスクマネジメント が、おいた。は、おいて実践的事例を通じて学ぶ。 医学的リスクマネジメント が、関連のリスクマネジメント が、関連の関連を関連を関連を関連を関連を関連を関連を関連を関連を関連を関連を関連を関連を関	2 3 2 3 2 2 2 2 2 2 2	2 スクーリング コマ数 2	大 佐白岡 高 岩 川小藤藤関関三山 瀬 藤山本 澤 崎 見島堂原本 浦田	江 伸宏双 洋 干 清健惠太充太浩剛 保太 子 佳 臺二美郎史郎 定郎	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧:よどきり訪問看護ステーション) (現:淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション)  (防胃養ステーションアミリア) (訪問看護ステーション) (防胃者護ステーション) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (和泉リルビリ訪問看護ステーション) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション) (の東法人三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (社会福祉法人白寿会 在宅部) (やまだリハビリテーション研究所)  (医療法人 今城クリニック) (医療法人三家クリニック) (医療法人三家クリニック) (医療法人三家クリニック) (医療法人三家クリニック) (医療法人三家クリニック) (医療法人三家クリニック) (医療法人三家クリニック)
て 宅り 高石家 在 石間 様対 厦グ文画画画 を 宅 宅な ▽割	主宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習) 講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療 医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー 生宅医療の実際 逐末期が心患者の看取りケア(理論) 生宅ターミナルケアの実際 生宅医療・終末期医療とセラビストの役割 引リハにおけるリスクマネジメント ・	2 3 2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 スクーリング コマ数 2	大 佐白岡 高 岩 川小藤藤関関三山 今関 濵 藤山本 澤 﨑 見島堂原本 清田 城晋	江 伸宏双 洋 干 清健恵太充太浩剛 保太智美 子 佳 臺二美郎史郎 定郎子	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧: よどきり訪問看護ステーション) (現: 淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション) (防問看護ステーション) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (和泉リハビリ訪問看護ステーション) (在泉大川・ビリ訪問看護ステーション) (を療法人フックシール 現病院訪問看護ステーション) (本なえるリハビリ訪問看護ステーション) (本なえるリハビリ訪問看護ステーション) (を療法人ニ家クリニック みつや訪問看護ステーション) (大会福社法人白寿会 在宅部) (やまだリハビリテーション研究所)  (医療法人三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (医療法人言なウリニック みつや訪問看護ステーション) (民療法人自身会 体験の関係などのよりにより、というないが、というないのようないが、というないのようないのようないのようないのようないのようないのようないのようないの
在 在か   「	主宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習)  講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療 医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、いつけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー  生宅医療の実際 多末期がん患者の看取りケア(理論) 生宅ターミナルケアの実際 生宅を療・終末期医療とセラビストの役割 引リハにおけるリスクマネジメント  化する訪問リハビリテーションを行う上でのリスク(医学的、対人関連、労働環境等)と対応方法について実践的事例を通じて学ぶ。 医学的リスクマネジメント  が成力法について実践的事例を通じて学ぶ。 医学的リスクマネジメント  が人関連のリスクマネジメント  が関リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  訪問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  訪問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  お問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  たアリテンョンの実践事例(対対障害領域)  を宅ケアにおける活動の課題(演習)  Eケアにおける予後予測 - ゴール設定と予防- 】 療養する難病患者、障害児・者、要介護高齢者の機能的予後に関する知識を深め、た予後予測に基づく対処方法と二次障害の予防について学ぶ。  本科領域における予後予測と二次障害  精神領域における予後予測と二次障害  重学療法学視点の予後予測と二次障害	2 3 2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 スクーリング コマ数 2	大 佐白岡 高 岩 川小藤藤関関三山 今関曽 新 吉濵 藤山本 澤 崎 見島堂原本 浦田 城晋我 家 良	江 伸宏双 洋 千 清健正表充太浩剛 保太智 静 健美 彦人美 子 佳 豪二美郎史郎 定郎子 司	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人抵海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧:よどぎり訪問看護ステーション) (現:淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション)  (防胃養法人マックシール 業病院訪問看護ステーション) (加泉リハビリ訪問看護ステーション) (加泉リハビリ訪問看護ステーション) (加泉リハビリ訪問看護ステーション) (加泉リハビリ訪問看護ステーション) (加泉リハビリ訪問看護ステーション) (加泉リハビリ訪問看護ステーション) (大家活人、マックシール 業病院訪問看護ステーション) (加泉リハビリ訪問看護ステーション) (加泉リルビリ訪問看護ステーション) (大津市社会福祉法人白寿会 在宅部) (やまだリハビリテーション研究所)  (医療法人三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (東大津市社会福祉協議会 地域包括支援センター) (周:奈良市保健所健康増進課) (現:高槻市子ども保健課) (在宅りはびり研究所・株式会社らいさす)
て 宅り 高石家 在 石門 様対 厦グ支 直直 直 名 宅 いな 伊邦 看 更更	宝をケアにおけるICTと社会資源の活用(演習)  講座・講義(演習はスクーリング)  医療・人生の最終段階における医療 医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー生宅医療の実際 変末期がん患者の看取りケア(理論) を宅ターミナルケアの実際 空宅医療・終末期医療とセラビストの役割 引リハにおけるリスクマネジメント 引リハにおけるリスクマネジメント のでは、労働環境のリスクマネジメント のでは、労働環境を関係といる のでは、労働などの関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係していていていている のでは、対しているのでは、対しているのでは、対した、対した、対した、対した、対した、対した、対した、対した、対した、対した	2 3 2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1	2 スクーリング コマ数 2 2 2	大 佐白岡 高 岩 川小藤藤関関三山 今関管 新濵 藤山本 澤 崎 見島堂原本 浦田 城晋我 家	<ul> <li>(1) (1) (2) (2) (2) (3) (4) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4</li></ul>	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧・よどきり訪問看護ステーション) (現・淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション) (動問看護ステーション) (施療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (和泉リハビリ訪問看護ステーション) (を療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (を療法人三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (社会福祉法人白寿会 在宅部) (やまだリハビリテーション研究所)  (医療法人三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (社会福祉法人白寿会 在宅部) (やまだリハビリテーション研究所)
て 名り 6名家 名 名間 株対 80万支直直直 名 宅 宅な 10割 看 11週代 日本 120円 120円 120円 120円 120円 120円 120円 120円	宝をケアにおけるICTと社会資源の活用(演習) 講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療 医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー 空宅医療の実際 逐末期がん患者の看取りケア(理論) 在宅ターミナルケアの実際 在宅医療・終末期医療とセラビストの役割 引リハにおけるリスクマネジメント 引リハにおけるリスクマネジメント がします。労働環境のリスクマネジメント が関連・労働環境のリスクマネジメント が関連・労働環境のリスクマネジメント が関連・労働環境のリスクマネジメント が関連・労働環境のリスクマネジメント が関連・労働環境のリスクマネジメント が関連・労働環境のリスクマネジメント が関リハビリテーションの実践事例(身体障害領域) が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域) が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  をモケアにおける活動の課題(演習)  ロール設定と予防ー  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 2	2 スクーリング コマ数 2 2 2	大 佐白岡 高 岩 川小藤藤関関三山 今関曽 新 吉吉濵 藤山本 澤 崎 見島堂原本 浦田 城晋我 家 良良	<ul> <li>(1) (1) (2) (2) (2) (3) (4) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4</li></ul>	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧: よどきり助問看護ステーション) (現:淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション) (防問看護ステーション) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (和泉リハビリ訪問看護ステーション) (依療法人スックシール 異病院訪問看護ステーション) (依療法人スックシール 異病院訪問看護ステーション) (化全別ノハビリ訪問看護ステーション) (大阪活るリハビリ訪問看護ステーション) (大阪活るリハビリ訪問看護ステーション) (大田泉リハビリ訪問看護ステーション) (大田泉北大田東外ルビリ訪問看護ステーション) (大田泉北大田東外ルビリが問着護ステーション) (大田東北大田東外ルビリが問着護ステーション) (大田東北大田東外ルビリアーション研究所)
【 在 在か	議座・講義(演習はスクーリング)  語座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療】  医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー  空宅医療の実際  逐末期が心患者の看取りケア(理論)  在宅ターミナルケアの実際  在宅医療・終末期医療とセラビストの役割  リハにおけるリスクマネジメント】  化する訪問リハビリテーションを行う上でのリスク(医学的、対人関連、労働環境等)とがあ方法について実践的事例を通じて学ぶ。  医学的リスクマネジメント  が人関連のリスクマネジメント  が関連のリスクマネジメント  が人関連のリスクマネジメント  が人関連のリスクマネジメント  が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  が問リハビリテーションの実践事例(精神障害領域)  をモケアにおける活動の課題(演習)  をエケアにおける活動の課題(演習)  をエケアにおける予後予測 ーゴール設定と予防ー】  療養する難病患者、障害児・者、要介護高齢者の機能的予後に関する知識を深め、  本科領域における予後予測と二次障害  「特領域における予後予測と二次障害  「管学視点の予後予測と二次障害  「世芽療法学視点の予後予測と二次障害  「世芽療法学視点の予後予測と二次障害	2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 2	2 スクーリング コマ数 2 2 2	大 佐白岡 高 岩 川小藤藤関関三山 今関曽 新 吉吉濵 藤山本 澤 崎 見島堂原本 浦田 城晋我 家 良良	<ul> <li>(1) (1) (2) (2) (2) (3) (4) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4</li></ul>	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧: よどきり助問看護ステーション) (現:淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション) (防問看護ステーション) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (和泉リハビリ訪問看護ステーション) (依療法人スックシール 異病院訪問看護ステーション) (依療法人スックシール 異病院訪問看護ステーション) (化全別ノハビリ訪問看護ステーション) (大阪活るリハビリ訪問看護ステーション) (大阪活るリハビリ訪問看護ステーション) (大田泉リハビリ訪問看護ステーション) (大田泉北大田東外ルビリ訪問看護ステーション) (大田泉北大田東外ルビリが問着護ステーション) (大田東北大田東外ルビリが問着護ステーション) (大田東北大田東外ルビリアーション研究所)
て 名り 面 名家 石 名 門 様対 優 了 支 直 直 直 名 で 名 で 名 り 面 名家 石 名 門 様対 優 了 支 直 直 直 名 で 名 で 名 で 名 で 名 で 名 で 名 で 名 で 名	議座・講義(演習はスクーリング)  「講座・講義(演習はスクーリング)  「医療・人生の最終段階における医療」  「医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、いつけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。  「命といのちーものがたりのカー生主医療の実際  「会末期がん患者の看取りケア(理論)  「生宅ターミナルケアの実際  「全宅を療・終末期医療とセラビストの役割 「リハにおけるリスクマネジメント】  「化する訪問リハビリテーションを行う上でのリスク(医学的、対人関連、労働環境等)と対応方法について実践的事例を通じて学ぶ。  「医学的リスクマネジメント  「所護者・労働環境のリスクマネジメント  「内間リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  「方間リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  「方間リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  「方間リハビリテーションの実践事例(精神障害領域)  「方間リハビリテーションの実践事例(精神障害領域)  「方における活動の課題(演習)  「おアにおける予後予測と一次障害の予防について学ぶ。  「内科領域における予後予測と二次障害  「事件領域における予後予測と二次障害  「世学療法学視点の予後予測と二次障害  「世学療法学視点の予後予測と二次障害  「世学療法学視点の予後予測と二次障害  「世学療法学視点の予後予測と二次障害  「世界法学視点の予後予測と二次障害  「世学療法学視点の予後予測と二次障害	2 3 2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 1 2 3	2 スクーリング コマ数 2 2 2 3	大 佐白岡 高 岩 川小藤藤関関三山 今関曾 新 吉吉小濵 藤山本 澤 﨑 見島堂原本 清田 城晋我 家 良良林	<ul> <li>(工 伸宏双 洋 千 清健恵太充太浩剛 保太智 静 健健貴美 子 佳 豪二美郎史郎 定郎子 司司代 明子 司司代 田子 田子</li></ul>	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧:よどきり訪問看護ステーション) (現:淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (を療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (がなえるリハビリ訪問看護ステーション) (を療法人三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (社会福祉法人白寿会 在宅部) (やまだリハビリテーション研究所)  (医療法人三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (民療法人自身会 在宅部) (やまだリハビリテーション研究所)
て 宅り 商石家 在 石間 様対 優了文画画画 石 宅 宅な 戸瀬 看 五萬竹活 期 園	主宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習)  講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、いつけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー  左宅医療の実際  多末期がん患者の看取りケア(理論)  生宅ターミナルケアの実際  在宅医療・終末期医療とセラビストの役割  引リハにおけるリスクマネジメント  化する訪問リハビリテーションを行う上でのリスク(医学的、対人関連、労働環境等)と  成方法について実践的事例を通じて学ぶ。  医学的リスクマネジメント  が人関連のリスクマネジメント  が人関連のリスクマネジメント  が人関連のリスクマネジメント  が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  訪問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  お問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  たまりテーションの実践事例(対対障害領域)  を宅ケアにおける活動の課題(演習)  ピケアにおける予後予測 - ゴール設定と予防- 1  療養する難病患者、障害児・者、要介護高齢者の機能的予後に関する知識を深め、  本科領域における予後予測と二次障害の予防について学ぶ。  本科領域における予後予測と二次障害  事件領域における予後予測と二次障害  事学療法学視点の予後予測と二次障害  事学療法学視点の予後予測と二次障害  事学療法学視点の予後予測と二次障害  事学療法学視点の予後予測と二次障害  事学療法学視点の予後予測と二次障害  事学療法学視点の予後予測と二次障害	2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 2	2 スクーリング コマ数 2 2 3	大 佐白岡 高 岩 川小藤藤関関三山 今関曽 新 吉吉濵 藤山本 澤 崎 見島堂原本 浦田 城晋我 家 良良	江 伸宏双 洋 千 清健正素太充太浩剛 保太智 静 健健貴 裕美	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧: よどきり助問看護ステーション) (現:淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション) (防問看護ステーション) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (和泉リハビリ訪問看護ステーション) (依療法人スックシール 異病院訪問看護ステーション) (依療法人スックシール 異病院訪問看護ステーション) (化全別ノハビリ訪問看護ステーション) (大阪活るリハビリ訪問看護ステーション) (大阪活るリハビリ訪問看護ステーション) (大田泉リハビリ訪問看護ステーション) (大田泉北大田東外ルビリ訪問看護ステーション) (大田泉北大田東外ルビリが問着護ステーション) (大田東北大田東外ルビリが問着護ステーション) (大田東北大田東外ルビリアーション研究所)
て 宅り 商名家 名 石間 様対 優子文画画画 名 宅 宅切 戸瀬 清 画画作活 期 園園	主宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習)  講座・講義(演習はスクーリング)  医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、いつけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー  生宅医療の実際  多末期がん患者の看取りケア(理論)  生宅と療の実際  生宅医療・終末期医療とセラビストの役割 引リハにおけるリスクマネジメント  化する訪問リハビリテーションを行う上でのリスク(医学的、対人関連、労働環境等)と対応方法について実践的事例を通じて学ぶ。  医学的リスクマネジメント  がは、ア・ションの実践・例(身体障害領域)  が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  が問リハビリテーションの実践事例(精神障害領域)  を宅ケアにおける活動の課題(演習)  ピケアにおける予後予測と二次障害の予防について学ぶ。  本科領域における予後予測と二次障害  「精神領域における予後予測と二次障害  「大学療法学視点の予後予測と二次障害  「大学療法学視点の予後予測と二次障害  「大学療法学視点の予後予測と二次障害  「大学療法学視点の予後予測と二次障害  「大学療法学視点の予後予測と二次障害  「大学療法学視点の予後予測と二次障害  「大学療法学視点の予後予測と二次障害  「大学療法学視点の予後予測と二次障害	2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 2 3 3 3 2 1	2 スクーリング コマ数 2 2 3 3	大 佐白岡 高 岩 川小藤藤関関三山 今関管 新 吉吉小 沖上樋濵 藤山本 澤 崎 見島堂原本 浦田 城晋我 家 良良林 田田口	<ul> <li>(1) (1) (1) (2) (2) (2) (3) (4) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4</li></ul>	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧:よどきり訪問看護ステーション) (現:淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (和泉リハビリ訪問看護ステーション) (を療法人フックシール 異病院訪問看護ステーション) (がなえるリハビリ訪問看護ステーション) (を療法人三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (社会福祉法人白寿会 在宅部) (やまだリハビリテーション研究所)  (医療法人三家グリニック みつや訪問看護ステーション) (東大津市社会福祉協議会 地域包括支援センター) (旧:奈良市保健所健康増進課) (現:高槻市子ども保健課) (在宅りはびり研究所・株式会社らいさす) (在宅りはびり研究所・株式会社らいさす) (森/宮医療大学 保健医療学部)
て 宅り 商名家 在 在間 様対 厦子交通直直 在 宅 宅な 戸瀬 看 選選作活 期 1200 選	主宅ケアにおけるICTと社会資源の活用(演習)  講座・講義(演習はスクーリング)  医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、いつけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー  生宅医療の実際  多末期がん患者の看取りケア(理論)  生宅ターミナルケアの実際  生宅医療・終末期医療とセラビストの役割  別リハにおけるリスクマネジメント  化する訪問リハビリテーションを行う上でのリスク(医学的、対人関連、労働環境等)と対応方法について実践的事例を通じて学ぶ。  医学的リスクマネジメント  が技し関連のリスクマネジメント  対人関連のリスクマネジメント  対人関連のリスクマネジメント  が関リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域)  をモケアにおける活動の課題(演習)  ピケアにおける予後予測 - ゴール設定と予防- 】  療養する難病患者、障害児・者、要介護高齢者の機能的予後に関する知識を深め、トチ後予測に基づく対処方法と二次障害の予防について学ぶ。  和科領域における予後予測と二次障害  精神領域における予後予測と二次障害  「養婆、学視点の予後予測と二次障害  「世療法学視点の予後予測と二次障害  「世療法学視点の予後予測と二次障害  「世療法学視点の予後予測と二次障害  「世療法学視点の予後予測と二次障害  「世療法学視点の予後予測と二次障害  「世療法学視点の予後予測と二次障害  「世療法学視点の予後予測と二次障害  「世療法学視点の予後予測と二次障害  「世療法学視点の予後予測と二次障害  「世界法学視点の予後予測と二次障害  「世界法学視点の予後予測と二次障害  「世界法学視点の予後予測と二次障害  「世界法学視点の予後予測と二次障害  「世界法学視点の予後予測と二次障害  「世界法学視点の予後予測と二次障害  「世界される疾病の維持期、在宅療養における病態の理解を深める。  ②知症の理解と対応1(在宅)  ②知症の理解と対応1(在宅)  ②知症の理解と対応1(在宅)	2 3 2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 3 3	2 スクーリング コマ数 2 2 3 3	大 佐白岡 高 岩 川小藤藤関関三山 今関曽 新 吉吉小 沖上濵 藤山本 澤 崎 見島堂原本 清田 城晋我 家 良良林 田田	江 伸宏双 洋 千 清健惠太充太浩剛 保太智 静 健健貴 裕章由晃美 彦人美 子 佳 臺二美郎史郎 定郎子 司司代 子弘美子	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧: よどきり助問看護ステーション) (現:淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション) (防胃養後ステーション) (防胃養後ステーションアミリア) (防間看護ステーション) (のなえるリハビリ訪問看護ステーション) (和泉リハビリ訪問看護ステーション) (和泉リハビリ訪問看護ステーション) (和泉リハビリ訪問看護ステーション) (本泉、カリハビリ訪問看護ステーション) (本泉、カリハビリ訪問看護ステーション) (本泉、カリハビリ・助問看護ステーション) (本泉、大学のアーション研究所) (医療法人 三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (大会福祉法人自寿会 在宅部) (やまだリハビリテーション研究所) (医療法人 今城クリニック) (田:奈良市保健所健康増進課) (現:高槻市子ども保健課)
在 在か   「	議座・講義(演習はスクーリング)  「講座・講義(演習はスクーリング)  「医療・人生の最終段階における医療(まける医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー生主医療の実際 変末期がん患者の看取りケア(理論)  「生宅ケーミナルケアの実際 空に、大力で、大力で、大力で、大力で、大力で、大力で、大力で、大力で、大力で、大力で	2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 2 1 1 1 2	2 スクーリング コマ数 2 2 3 3	大 佐白岡 高 岩 川小藤藤関関三山 今関曽 新 吉吉小 沖上樋岩高吉濵 藤山本 澤 崎 見島堂原本 浦田 城晋我 家 良良林 田田口田橋田	<ul> <li>(工 伸宏双 洋 千 清健恵太充太浩剛 保太智 静 健健貴 裕章由晃節春美 彦人美 子 佳 豪二美郎史郎</li> <li>(定郎子 司司代 子弘美 子陽 明子 史)</li> </ul>	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧:よどきり訪問看護ステーション) (現:淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (を療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (がなえるリハビリ訪問看護ステーション) (たを療法人ニ家クリニック みつや訪問看護ステーション) (社会福祉法人白寿会 在宅部) (やまだリハビリテーション研究所)  (医療法人三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (原大津市社会福祉協議会 地域包括支援センター) (旧:奈良市保健所健康増進課) (現:高槻市子ども保健課) (在宅りはびり研究所・株式会社らいさす) (在宅りはびり研究所・株式会社らいさす) (森ノ宮医療大学 保健医療学部)  (NPO法人 認知症の人とみんなのサポートセンター) (社会福祉法人明石恵泉福祉会 介護老人保健施設 恵泉 (大阪府立大学 総合リハビリテーション学研究科) (古田歯科医院)
在 在か   「	議座・講義(演習はスクーリング)  「講座・講義(演習はスクーリング)  「医療・人生の最終段階における医療(まける医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー生主医療の実際 変末期がん患者の看取りケア(理論)  「生宅ターミナルケアの実際 生宅医療・終末期医療とセラビストの役割 リハにおけるリスクマネジメント (医学的、対人関連、労働環境等)と対応方法について実践的事例を通じて学ぶ。医学的リスクマネジメント (限者・労働環境のリスクマネジメント (別別・ア・ションの実践事例(身体障害領域) が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域) が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域) が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域) が問リハビリテーションの実践事例(精神障害領域) でモケアにおける活動の課題(演習) 生でケアにおける予後予測 一ゴール・設定と予防・ (別別・ア・ションの実践事例(教育を書) を生をケアにおける予後予測と二次障害 事神領域における予後予測と二次障害 事神領域における予後予測と二次障害 理学療法学視点の予後予測と二次障害 現代のの理解を深める。 (認知・定) (現食帳を) (現食を) (現食帳を) (現食帳を) (現食帳を) (現食帳を) (現食を) (現食帳を) (現食帳を) (現食を) (現食	2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 2	2 スクーリング コマ数 2 2 3 3	大 佐白岡 高 岩 川小藤藤関関三山 今関曽 新 吉吉小 沖上樋岩高吉大立濵 藤山本 澤 崎 見島堂原本 置浦田 城晋我 家 良良林 田田口田橋田関山	江 伸宏观 洋 干 清健惠太充太洁剛 保太智 静 健健貴 裕章由晃節春知清美 彦人美 子 佳 臺二美郎史郎 定郎子 司司代 子弘美 子陽子美子	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧: よどきり助問看護ステーション) (現:淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション) (防胃養法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (和泉リハビリ訪問看護ステーション) (和泉リハビリ訪問看護ステーション) (和泉リハビリ訪問看護ステーション) (本なえるリハビリ助問看護ステーション) (本なえるリハビリ助問看護ステーション) (本なえるリハビリ助問看護ステーション) (本泉、上家クリニック みつや訪問看護ステーション) (大会福社法人自寿会 在宅部) (やまだリハビリテーション研究所)  (医療法人 三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (東大津市社会福祉協議会 地域包括支援センター) (旧:奈良市保健所健康増進課) (現:高槻市子ども保健課) (現:高槻市子ども保健課) (現:高槻市子ども保健課) (現:高槻市子ども保健課) (現:高槻市子ども保健課) (現:高槻市子ども保健院の研究所・株式会社らいさす) (在宅りはびり研究所・株式会社らいさす) (在宅りはびり研究所・株式会社らいさす) (在宅りはびり研究所・株式会社らいさす) (在宅りはびり研究所・株式会社らいさす) (在宅りはびり研究所・株式会社らいさす) (在宅りはびり研究所・株式会社らいさす) (在宅りはびり研究所・株式会社らいさす) (古田歯科医院) (大阪府立大学 総合リハビリテーション学研究科) (大阪府立大学 総合リハビリテーション学研究科) (古田歯科医院) (大阪府立大学 総合リハビリテーション学研究科)
在 本が   信 様対   優 / 文 園 書 園 名 宅 宅 な   夕 瀬 清   週 五 代 活 期   園 園 道   正 口 資 勇 一 生 活	議座・講義(演習はスクーリング)  講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療 医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー 空宅医療の実際 を未期が心患者の看取りケア(理論) 生宅ターミナルケアの実際 在宅医療・終末期医療とセラピストの役割 引リハにおけるリスクマネジメント (化する訪問リハビリテーションを行う上でのリスク(医学的、対人関連、労働環境等)と は応方法について実践的事例を通じて学ぶ。 医学的リスクマネジメント が展者・労働環境のリスクマネジメント 対人関連のリスクマネジメント 対人関連のリスクマネジメント 対別リルビリテーションの実践事例(身体障害領域) 抗問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域) 抗問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域) が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域) をセケアにおける活動の課題(演習) セセケアにおける活動の課題(演習) をセケアにおける予後予測 - ゴール 設定と予防ー 療養する難病患者、障害児・者、要介護高齢者の機能的予後に関する知識を深め、 本科領域における予後予測と二次障害 青神領域における予後予測と二次障害 「難学療法学視点の予後予測と二次障害 「難学療法学視点の予後予測と二次障害 「類の疾病理解】 別と呼称される疾病の維持期、在宅療養における病態の理解を深める。 認知症の理解と対応2(施設) 重動機能の加齢変化 コ陸機能の加齢変化 コ陸機能の加齢変化 コ陸機能の加齢変化 コ陸機能の加齢変化 コ陸機能の加齢変化	2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 2 1 1 1 1	2 スクーリング コマ数 2 2 3 3	大 佐白岡 高 岩 川小藤藤関関三山 今関曽 新 吉吉小 沖上樋岩高吉大立丹濵 藤山本 澤 崎 見島堂原本 晋浦田 城晋我 家 良良林 田田口田橋田関山葉	江 伸宏观 洋 干 清健惠太充太洁剛 保太智 静 健健貴 裕章由晃節春知清寛美 彦人美 子 佳 臺二美郎史郎 定郎子 司司代 子弘美 子陽子美之子	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧:よどきり訪問看護ステーション) (現:淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション) (防問看護ステーション) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (和泉リハビリ訪問看護ステーション) (和泉リハビリ訪問看護ステーション) (和泉リハビリ訪問看護ステーション) (社会福社法人白寿会 在宅部) (やまだリハビリテーション研究所)  (医療法人三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (医療法人三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (大阪府立大学 総合リハビリテーション研究所)  (下名) (現:奈良市保健所健康増進課) (現:高槻市子ども保健課) (在宅りはびり研究所・株式会社らいさす) (在宅りはびり研究所・株式会社らいさす) (在宅りはびり研究所・株式会社らいさす) (本学りばびり研究所・株式会社らいさす) (本学りばびり研究所・株式会社らいさす) (本学りばびり研究所・株式会社らいさす) (本学りばびり研究所・株式会社らいさす) (本学りばびり研究所・株式会社らいさす) (本学りばびり研究所・株式会社らいさす) (本学りばびり研究所・株式会社らいさす) (本学りばびり研究所・株式会社らいさす) (本学の法人を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を
在 在か   「	講座・講義(演習はスクーリング)  講座・講義(演習はスクーリング)  に医療・人生の最終段階における医療 に接・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。 命といのちーものがたりのカー 空宅廃の実際 逐末期がん患者の看取りケア(理論) 生宅ターミナルケアの実際 生宅医療・終末期医療とセラビストの役割 引リハにおけるリスクマネジメント れける訪問リハビリテーションを行う上でのリスク(医学的、対人関連、労働環境等)と対応方法について実践的事例を通じて学ぶ。 医学的リスクマネジメント が履者・労働環境のリスクマネジメント が履者・労働環境のリスクマネジメント が関連のリスクマネジメント が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域) が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域) が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域) を宅ケアにおける活動の課題(演習)  ピケアにおける予後予測 ーゴール設定と予防ー 振養する難病患者、障害児・者、要介護高齢者の機能的予後に関する知識を深め、下角経環域における予後予測と二次障害の予防について学ぶ。  本科領域における予後予測と二次障害 事学療法学視点の予後予測と二次障害 事学療法学視点の予後予測と二次障害 事学療法学視点の予後予測と二次障害 事学療法学視点の予後予測と二次障害 事学療法学視点の予後予測と二次障害 事理学療法学視点の予後予測と二次障害 をもの予度を測と一次障害 事理学療法学視点の予後予測と一次障害	2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 2 1 1 1 1 1	2 スクーリング コマ数 2 2 3 3	大 佐白岡 高 岩 川小藤藤関関三山 今関曽 新 吉吉小 沖上樋岩高吉大立丹 米濵 藤山本 澤 崎 見島堂原本 晋浦田 城 晋我 家 良良林 田田口田橋田関山菜 津	江 伸宏观 洋 干 清健惠太充太洁剛 保太智 静 健健貴 裕章由晃節春知清寬 亮美 彦人美 子 佳 臺二美郎史郎 定郎子 司司代 子弘美 子陽子美之子	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホーム ものがたり診療所) (医療法人拓海会 大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧:よどきり訪問看護ステーション) (現:淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション) (防胃者護ステーション) (防胃者護ステーション) (防胃者護ステーション) (防胃者護ステーション) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (本えのリハビリ訪問看護ステーション) (体えるリハビリ訪問看護ステーション) (体えるリハビリ訪問看護ステーション) (医療法人三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (社会福祉法人白寿会 在宅部) (やまだリハビリテーション研究所) (医療法人三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (大会福社法人自寿会 在宅部) (やまだリハビリテーション研究所) (医療法人三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (未食品性、食品では、食品では、食品では、食品では、食品では、食品では、食品では、食品では
在 在か   「	議座・講義(演習はスクーリング)  講座・講義(演習はスクーリング)  E医療・人生の最終段階における医療 医療・人生の最終段階における医療における医療従事者のあり方を学び、つけ医とメディカルスタッフとの連携、リハビリ専門職の役割について考える。命といのちーものがたりのカー 空宅医療の実際 を未期が心患者の看取りケア(理論) 生宅ターミナルケアの実際 在宅医療・終末期医療とセラピストの役割 引リハにおけるリスクマネジメント (化する訪問リハビリテーションを行う上でのリスク(医学的、対人関連、労働環境等)と は応方法について実践的事例を通じて学ぶ。 医学的リスクマネジメント が展者・労働環境のリスクマネジメント 対人関連のリスクマネジメント 対人関連のリスクマネジメント 対別リルビリテーションの実践事例(身体障害領域) 抗問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域) 抗問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域) が問リハビリテーションの実践事例(身体障害領域) をセケアにおける活動の課題(演習) セセケアにおける活動の課題(演習) をセケアにおける予後予測 - ゴール 設定と予防ー 療養する難病患者、障害児・者、要介護高齢者の機能的予後に関する知識を深め、 本科領域における予後予測と二次障害 青神領域における予後予測と二次障害 「難学療法学視点の予後予測と二次障害 「難学療法学視点の予後予測と二次障害 「類の疾病理解】 別と呼称される疾病の維持期、在宅療養における病態の理解を深める。 認知症の理解と対応2(施設) 重動機能の加齢変化 コ陸機能の加齢変化 コ陸機能の加齢変化 コ陸機能の加齢変化 コ陸機能の加齢変化 コ陸機能の加齢変化	2 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 2 1 1 1 1	2 スクーリング コマ数 2 2 3 3	大 佐白岡 高 岩 川小藤藤関関三山 今関曽 新 吉吉小 沖上樋岩高吉大立丹濵 藤山本 澤 崎 見島堂原本 晋浦田 城晋我 家 良良林 田田口田橋田関山葉	江 伸宏观 洋 干 清健惠太充太洁剛 保太智 静 健健貴 裕章由晃節春知清寬 亮美 彦人美 子 佳 臺二美郎史郎 定郎子 司司代 子弘美 子陽子美之子	(大阪市立総合医療センター) 担当講師(敬称略)  (医療法人社団ナラティブホームものがたり診療所) (医療法人拓海会大阪北ホームケアクリニック) (大阪府立大学 看護学研究科) (旧:よどきり訪問看護ステーション) (現:淀川キリスト教病院) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション) (誘問看護ステーションアミリア) (訪問看護ステーションカル) (医療法人マックシール 異病院訪問看護ステーション) (加泉リハビリ訪問看護ステーション) (加泉リハビリ訪問看護ステーション) (かなえるリハビリ訪問看護ステーション) (加泉リハビリ訪問看護ステーション) (大東方とり訪問看護ステーション) (大会藩社法人日寿会在宅部) (やまだリハビリテーション研究所)  (医療法人三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (状会福社法人日寿会在宅部) (やまだリハビリテーション研究所)  (医療法人三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (規会福社法人自寿会在宅部) (やまだリハビリテーション研究所)  (医療法人三家クリニック みつや訪問看護ステーション) (状会福社法人自寿会を宅部) (で表別市大学はでリアーション研究所) (現・高根市子ども保健課) (在宅りはびり研究所・株式会社らいさす) (森ノ宮医療大学保健医療学部)  (本とりはびり研究所・株式会社らいさす) (森ノ宮医療大学保健医療学部)  (林田の法人際の主人学総合リハビリテーション学研究科) (大阪府立大学総合リハビリテーション学研究科) (大阪府立大学総合リハビリテーション学研究科) (大阪府立大学総合リハビリテーション学研究科) (大阪府立大学総合リハビリテーション学研究科) (大阪府立大学総合リハビリテーション学研究科) (大阪府立大学総合リハビリテーション学研究科) (大阪府立大学総合リハビリテーション学研究科) (に大阪府立大学総合リハビリテーション学研究科)